



2018年2月7日

各位

会社名 旭硝子株式会社  
 代表者名 代表取締役社長執行役員 島村琢哉  
 (コード番号 5201 東証第一部)  
 問合せ先 広報・IR部長 玉城 和美  
 (TEL. 03-3218-5603)

### 新中期経営計画 *AGC plus-2020* を策定

AGC (旭硝子株式会社、本社：東京、社長：島村琢哉) は、新たな中期経営計画 *AGC plus-2020* を策定しました。2015年から2017年までの中期経営計画 *AGC plus-2017* を振り返るとともに、新中期経営計画 *AGC plus-2020* の概要および経営財務目標を以下の通りお知らせします。

#### 1. 中期経営計画 *AGC plus-2017* の振り返り

	<i>AGC plus-2017</i> 2017年度経営財務目標	2017年度実績
売上高	1兆6,000億円	1兆4,635億円
営業利益	1,000億円以上	1,196億円
ROE	5%以上	6.1%
D/E	0.5以下	0.38

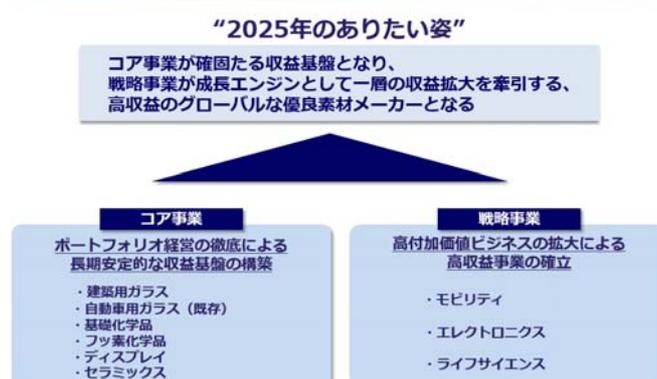
当社は2015年に策定した中期経営計画 *AGC plus-2017* の下、各事業の収益性・成長性を基軸とした事業ポートフォリオにもとづく戦略と、メリハリの効いた経営資源配分を実施しました。各事業で継続的な販売数量増と原価低減を実現するとともに、成長分野への投資とM&Aに取り組みました。その結果、目標に対して売上高は為替の影響を受け未達となったものの、中期経営計画期間を通じて増益トレンドを継続し、営業利益、ROE、D/Eレシオについては、経営財務目標を達成しました。

また、2016年2月に利益配分方針を改訂しました。現在の1株あたり年間配当額以上の継続を基本に、自己株式取得を含めた連結総還元性向50%以上を目安とし、連結業績や将来の投資計画等も総合的に勘案しながら、積極的に株主の皆様への還元に努めています。

#### 2. 新中期経営計画 *AGC plus-2020* について

当社は「2025年のありたい姿」とその実現のための長期経営戦略を以下の通り定めています。

### AGCグループの長期戦略 (2016年2月策定)



2018年～2020年までの3か年を「2025年のありたい姿 実現のための礎を築く期間」と位置付け、今回策定した新中期経営計画 AGC plus-2020 の経営財務目標と主要課題、各事業の実施施策を以下の通り決めました。

### 経営財務目標

	2017年度実績	2020年度目標	2025年度目標
営業利益	1,196億円	1,600億円以上	2,292億円以上 (過去最高益更新)
ROE	6.1%	8%以上	10%以上
戦略事業 利益貢献比率	10%	25%以上	40%以上
D/E	0.38	0.5以下	0.5以下

### AGCグループの主要課題

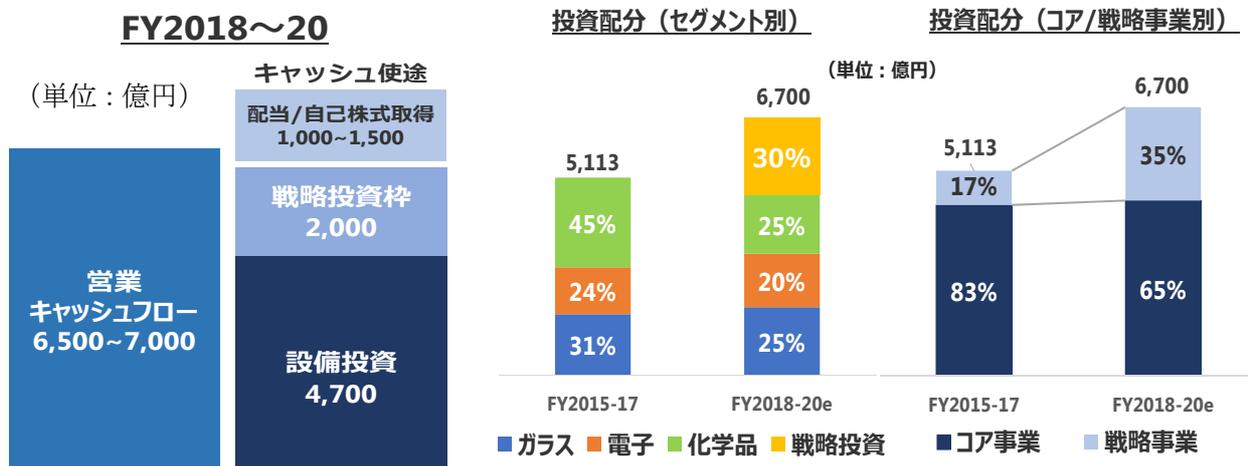
- 市況変動に強い高付加価値事業を伸ばす
- 戦略事業の成長戦略を推進する
- 成長地域・勝てる地域へ経営資源を集中する
- 戦略的なM&Aにより持続的成長を図る

### 各事業セグメントの施策

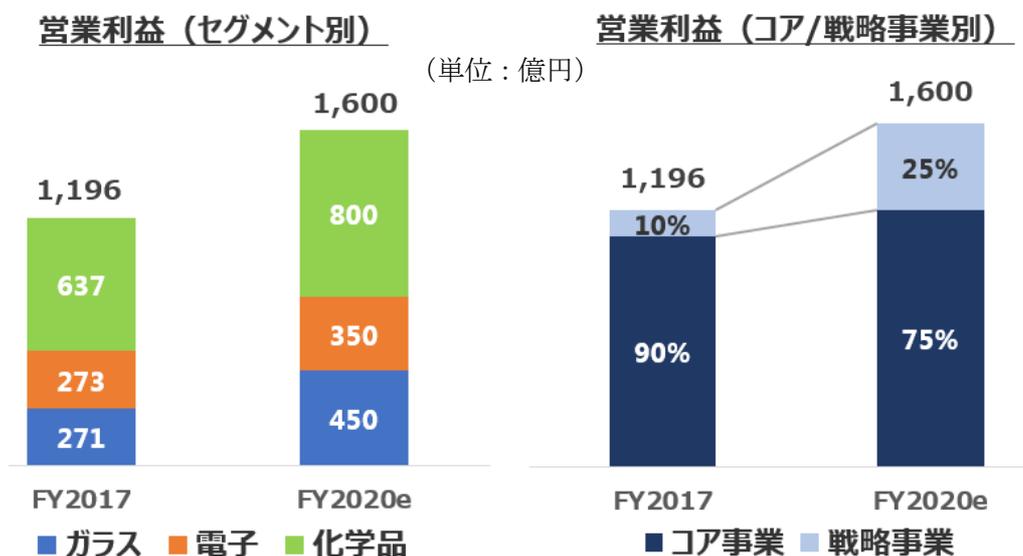
事業セグメント	主な施策
ガラス	<b>【ビル産業ガラス】</b> ・成長地域、勝てる地域に集中 ・スマートシティ化を見据えた高機能ガラス化の推進 <b>【オートモーティブ】</b> ・エコカー、自動運転化による高機能ニーズへの対応
電子	<b>【液晶用ガラス】</b> ・中国へのスムーズな生産シフト、大型化対応、更なるコストダウン <b>【エレクトロニクス】</b> ・オプトエレクトロニクス用部材、半導体関連製品を中心に、業界のニーズを先取りし、差別化された製品を提供
化学品	<b>【クロールアルカリ】</b> ・M&A効果の最大化に加え、増設も視野に入れた東南アジアでのさらなる事業成長 <b>【フッ素】</b> ・独自技術を活かしたグローバルニッチ市場の確実な取込 <b>【ライフサイエンス】</b> ・M&A効果の最大化によるグローバルな事業拡大

更なる成長の実現のため、コア事業における安定的な収益基盤構築のための投資に加え、自動運転をはじめとする交通インフラの進化や、IoT/AI 時代の本格的到来、長寿命化や世界人口の増加などのマクロ環境変化を機会と捉え、戦略事業に積極投資を行います。

2018～2020年の投資（M&Aを含む）・株主還元の総額および事業別の投資内訳は以下の通りです。



積極的かつメリハリのある投資の実行を通じて、2020年には以下の事業別営業利益を目指します。



### 3. ESGへの取り組みについて

AGCグループは省エネ・創エネ製品の拡販や、地域社会への貢献、コーポレートガバナンス改革など、ESGに関わる取り組みを進めています。

本年1月にはSDGs推進部を新設し、持続可能な社会の実現に向けて、社会課題の解決につながる取り組みに引き続き注力していきます。

AGCグループは、新中期経営計画AGC plus-2020で掲げた戦略の実行と経営財務目標の達成を通じて、持続的成長を実現し、全てのステークホルダーに価値をプラスします。

以上